



株式会社東海理化
取締役社長
三浦 憲二

世界中の人とクルマを豊かにつなぐ、新たな価値創造を

私たち東海理化グループは、人に寄り添い、人とクルマがともにある社会の発展に貢献することを使命として、「快適・安心・安全」をカタチにするヒューマン・インタフェースシステム、セキュリティシステム、セイフティシステムなどの製品を世界中のお客様に届けています。

今、私たちを取り巻く事業環境は、自動車市場のグローバルでの拡大は継続するものの、品質に対する要求の高まり、価格競争の激化など厳しさを増しています。また、自動運転、電動化、コネクティッド、カーシェアリングなどのクルマの変革に対応すべく、私たちの製品も一層の進化が必要となっています。

こうした状況の中、収益基盤の強化に向けて、製品競争力、グローバルでの供給態勢の強化を進めております。さらには、将来の成長に向けて、製品の電子化に伴うシステム開発力や、要素技術開発を含めた新製品開発を強化すべく、経営資源の一層の効率化、リソースの確保を進めております。加えて、事業基盤となる安全・品質の確保、人材育成、働く環境整備についても、グループ一丸となって取り組んでおります。

また、当社は自然や社会との共生を経営理念に掲げ、環

境や社会への取り組みも大切にしております。

環境の取り組みでは、近年、世界各地で自然災害の発生が増加しており、地球温暖化をはじめとする気候変動の影響が、さまざまな形で現れ始めています。未来に美しい環境を残していくためには、今が分岐点であるという認識を持ち、将来を見据えたマイルストーンとして2030年のCO₂排出量目標を設定いたしました。この目標に向かい、エネルギー利用のミニマム化と再生可能エネルギーへの移行を、計画的に進めてまいります。

社会の取り組みでは、地域社会へのボランティア活動をはじめとする社会貢献活動、安全で社員一人ひとりが働きがい・やりがいを感じる職場環境整備など、社会との共存に向けた活動を推進しております。

私たちは、グループを挙げて「スピード、実行、フォロー」をモットーに、一人ひとりが仕事の質を高め、技を究めるとともに、法令遵守、社会貢献など、社会的責任を果たすことで企業価値向上に努めてまいります。新しい時代に新たな歴史を刻むべく全力を挙げてまいりる所存ですので、ステークホルダーの皆様におかれましては引き続き、変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

東海理化の価値創造モデル

